

は ち ろ う が た

八郎潟

広報

平成19年

10月

No.568



第1区間の走者の皆さん



9月20日、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 大会旗・炬火リレーが本町を通過しました。

当日は、商店街の沿道に集まったたくさんの方に応援される中、走者の皆さんは、堂々とした走りを見せました。



第2区間の走者の皆さん

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会
大会旗・炬火リレー 本町を通過



秋田わか杉国体 (9月30日～10月3日開催)

八郎潟町はウエイトリフティング競技会場です。▶ホームページ <http://www.town.hachirogata.akita.jp>

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 大会旗・炬火リレー大盛況

9月20日、午後1時41分、八郎潟町役場前駐車場に大潟村から炬火リレー隊が到着しました。

八郎潟町役場前駐車場では、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会大会旗・炬火リレーの歓迎式が行われました。

歓迎式が終了すると、いざ炬火リレーが出発。

沿道にはたくさんの方が集まり、炬火リレー走者の皆さんを応援しておりました。



大潟村リレー隊代表から大会旗などを土橋町長が受領



大会旗をリレー隊長の齊藤志郎さんへ



大潟村から炬火が到着



八郎潟保育園児によるスギッチダンス登場



第1区間のリレー隊 出発準備完了



第1区間のリレー隊が八郎潟町役場前駐車場を出発



第2区間のリレー隊の皆さんが八郎潟郵便局前付近へ向け走りました



秋田信用金庫前付近では、第1区間の櫻田千鶴子さんから第2区間の舘岡晴希さんへ炬火バトンタッチ



第1区間の走者の皆さん

第2区間の走者の皆さん

八郎瀧町役場前～秋田信用金庫前付近（700m）

秋田信用金庫前付近～八郎瀧郵便局前付近（600m）

第1区間

齊藤 志郎さん（リレー隊長）

中学生、小学生の皆さんと炬火リレーに参加できたことに感謝しております。46年前の秋田国体では、高校1年の仲間と下新城地区を聖火ランナーで走りました。二度の体験に感謝をし、今度は、八郎瀧町でのウエイトリフティング大会の成功に向け、6日間ボランティアで頑張ります。

櫻田千鶴子さん（炬火トーチ保持者）

46年ぶりという秋田わか杉国体の炬火リレーに参加させていただいた大きな感激と感謝の気持ちでいっぱいです。この大会が成功裏に終わることはもちろんですが、選手の皆さんの元気で最高の活躍をお祈りいたします。今は無事大役を果たすことが出来てホッとしたしております。ありがとうございました。

松田 健悟さん（国体旗保持者）

国の行事に参加させていただくことはとても光栄なこと、自分ができたことはとても嬉しく思います。これをきっかけに八郎瀧町がより良い町になっていけばいいと思います。このリレーを応援してくださった皆さんありがとうございました。

鈴木 友里さん（国体旗保持者）

今回、このリレーに参加できたことはとてもよい経験になりました。けむりがすごくて大変だったけど、こんな機会にはなかなか出会えないと思うのでこの経験を大切にしていきたいです。

松田 瑛生さん（国体旗保持者）

私は、秋田国体に国体旗保持者として参加することができて、とてもうれしく思っています。祖父も46年前に行われた秋田国体で炬火ランナーとして参加したと聞いて、何か不思議なものを感じました。残念ながら、私はこの大会に携わる仕事はこれ以上ないわけですが、一人の秋田県民としてあたたかく応援したいです。

工藤 葵さん（国体旗保持者）

この炬火リレーに参加できたことを光栄に思います。また、二度とないような機会、心のアルバムに記念写真になりました。私がおばさんになったとき、また秋田で国体が開かれることでしょ。そのとき、今回のことを思い出したいと思います。

青山 潤さん（大会旗保持者）

炬火リレーの時、きんちょうしたけれど、名前を呼ばれたとききんちょうがほぐれてよかったです。長いきよりだと思っただけでも、走ってみるとあっという間でした。八郎瀧小学校のみんながおうえんしてくれたのでうれしかったです。わか杉国体は一度しかないので、とうせんでえられ走れたのでめいよあることだと思います。

斉藤志帆子さん（大会旗保持者）

炬火リレーに参加し、町民約7,000人の中から選ばれたことをたいへんうれしく思いました。朝からきんちょう感があり、歓迎式の時はすごくきんちょうしていました。そして、大瀧村から大会旗などがとどき、町長さんに渡しているところを初めて見て「これから国体が始まる」という実感もてました。八郎瀧町で行われるウエイトリフティングに参加する選手のみなさんにがんばってもらいたいです。

小野 成幸さん（大会旗保持者）

秋田国体の炬火リレーでほとくの名前がでたら町のみんながいっぱいたのでドキドキしました。走りはじめてローソンの所には、小学校のみんなががんばれと言ってくれすごく心に残るくらいうれしかったです。

北嶋 玲奈さん（大会旗保持者）

わたしは、きよ火リレーでがんばったことは、700メートル走ったことです。とちゅうで八郎瀧小学校のみんながおうえんしてくれました。少しくきんちょうしたけれどさいごまで走れてよかったです。やくばについたらアイスをもらいました。国体で走れてよかったです。

第2区間

加藤 誠一さん（リレー隊長）

町民の皆さんからのあたたかいご声援ありがとうございました。

館岡 晴希さん（炬火トーチ保持者）

短いようで長い、そんな600mでした。たくさんの町民の皆さんを前に走ることができ、幸せな気持ちでいっぱいでした。次回の秋田国体の開催は40数年後、80歳くらいになっていると思いますが、そのときも是非、炬火ランナーをやりたいです。

金 征生さん（国体旗保持者）

僕は、国体旗を持ち商店街を走りまし

た。旗を引きつぐときには本番どおり、引きつぐことができてよかったです。いい思い出になりました。国体も成功してほしいです。

小玉 愛さん（国体旗保持者）

最初、決定通知が届いた時、驚き、ちゃんとしてるかなと思いました。でも仲間と走り、無事旗をリレーできて本当によかったです。とてもよい経験になりました。

石井 光星さん（国体旗保持者）

今回の炬火リレーで代表として走りましました。町の人達の応援のおかげで最後まで走ることができました。とても良い経験ができたと思います。リレーを走れて本当によかったです。

相馬 実歩さん（国体旗保持者）

一生に一度しかできないような体験ができてうれしかったです。緊張しましたが、とても楽しくやることができました。

桜田 涼祐さん（大会旗保持者）

ほくは、きよ火リレーで旗を持ちながら走りました。走るのほけつこうみじかかったけど、みんなと、同じペースで走ったり、暑かったのであせをたくさんかきました。でも楽しい思い出になり、よい体験になりました。

嶋崎 大地さん（大会旗保持者）

ほくは、何十年に一回の国体のリレーで、走れたことがとてもうれしかったです。町の人たちがたくさんおうえんしてくれたことにもかんげきしました。すごくよい記念になりました。ありがとうございました。

相馬 大輝さん（大会旗保持者）

ほくは、こく体で走れてうれしいです。走っていたら中学生がおうえんしてくれてよかったです。練習のおかげで旗のつ所もまちがえしないでできました。一生に一回くらいしか走れないので走れてうれしかったです。

小野 愛可さん（大会旗保持者）

わたしは秋田わか杉国体の炬火リレーに出られてとてもうれしかったです。第1区の人達を待っているときは、少しドキドキして、いざ順番がまわってきたときに「走れるか」と緊張がピークになりました。こんなすばらしい経験ができてとてもよかったです。ありがとうございました。

三笠宮寛仁親王殿下第二女子 「瑶子女王殿下」

秋田わか杉国体
ウエイトリフティング競技会を
ご観覧になります

○日時 **10月2日(火)**
午後1時30分頃御着予定

○場所 **八郎潟中学校体育館**
(ウエイトリフティング競技第1会場)

※中学校入口から玄関まで中学校の生徒
が小旗でお出迎えいたします。

※警備の関係上、ご覧になられる方は会場
へ、到着の30分前までにお入りください。

天皇皇后両陛下 当町を通過されます

みなさんでお迎えしましょう

9月30日、天皇皇后両陛下が五城目町役場をご訪問されることになり本町を両陛下の車列が通ることになりました。

本町の沿道を両陛下の車列が徐行して通ります。奉迎される方は、奉迎場所と奉迎時間を設けておりますので時間までにお集まりください。

○奉迎日時 **9月30日(日)** 午後1時30分頃

○車列が徐行する場所
湖東総合病院前「薬局エール湖東店前」

※なお、沿道からの奉迎の際は、警備
担当者の指示に従ってください。



▲土橋町長へのぼりを渡す
一ノ関さんと齊藤さん

お二人は、「国際大会やオリンピックに出場するとき、町の人たちから多大な応援をいただいたことを年を重ねるごとに強く感じ、感謝しております」と話しておりました。

このたび、お二人は秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技会においてジュリー（審判を審判する担当）を担当します。

このほど、本町の元ウエイトリフティング競技オリンピック選手一ノ関史郎さん、齊藤久治郎さんが秋田県選手団にがんばってもらいたいと秋田わか杉国体ウエイトリフティング競技に出場する本県選手の名前を書いた応援のぼりを26本（縦2メートル、横60センチ）を製作し、競技会場などに設置します。「祈健闘」は、書道家でも知られる一ノ関さんが書かれたものです。

一ノ関さんは、高校3年生であった46年前の秋田国体で羽城中学校で行われたウエイトリフティング競技に出場、バンタム級で2位の成績をおさめました。その後、大学に進みオリンピックに2度出場し、銅メダルを獲得するなど活躍されました。

齊藤さんは、秋田国体の時は中学生で一ノ関さんを応援していました。先輩のようになりたいということので一ノ関さんと同じ大学に進みオリンピックへの出場を果たしました。

元ウエイトリフティングオリンピック選手
一ノ関史郎さん、齊藤久治郎さん



町民体育館前
(甲谷石材店)



八郎潟中学校体育館前
(齊藤石材店)

9月29日から10月3日の秋田わか杉国体の記念と、盛り上げのために一役買うと、齊藤石材店と、甲谷石材店が、秋田わか杉国体イメージキャラクター『スギツチ』をモチーフにしたモニュメントを自費製作し、齊藤石材店からは八郎潟中学校体育館前へ、甲谷石材店からは町民体育館前へ、無償で設置していただきました。

それぞれデザインから設置まで、すべて行っていた2つのモニュメントは、どちらも職人技が光るすばらしい出来です。

会場に訪れた際はぜひご覧ください。

齊藤石材店、甲谷石材店
モニュメントを
スギツチの
無償で設置

◆野鯉の部入賞者（参加者184名）

成績	氏名	住所	全長(cm)	重量(kg)
優勝	大館 壽作	埼玉県所沢市	93.4	8.5
2位	菊地 昌和	秋田県由利本荘市	92.7	9.3
3位	角城 和広	岩手県遠野市	92.0	8.8
4位	高橋 光男	秋田県由利本荘市	91.2	6.2
5位	石川 和彦	宮城県登米市	90.4	8.5
6位	舘岡 精耕	秋田県五城目町	89.8	8.0
7位	伊藤 繁	秋田県五城目町	89.6	8.3
8位	畑 義徳	岩手県盛岡市	89.0	9.0
9位	田野島義人	岩手県盛岡市	89.0	8.4
10位	鎌田 一治	秋田県井川町	88.0	8.1

◆鮒の部入賞者（参加者25名）

成績	氏名	住所	全長(cm)	重量(g)
優勝	工藤正信	秋田県八郎潟町	42.8	1,600
2位	小林民雄	秋田県八郎潟町	38.8	1,100
3位	小林鈴男	秋田県八郎潟町	38.4	900

※同寸の場合は、重量のある方が上位。

第18回全日本野鯉・鮒釣り大会が9月15日、16日の両日八郎湖全域を会場にして盛大に開催されました。
 この大会は、釣りをとおして八郎湖の自然環境を守り、水の浄化、資源保護・増殖に努めながら八郎潟町の魅力を全国的に知ってもらうことを目的に平成2年から毎年開催されているものです。
 今年の大会には、北は青森県、南は神奈川県から合計209名が参加。思い思いのポイントで大物を狙っていました。
 大会の結果は、野鯉の部で93・4センチを釣り上げた大館壽作さん（埼玉県所沢市）、鮒の部では、42・8センチ（大会新記録）を釣り上げた工藤正信さん（八郎潟町）が優勝を飾りました。

第18回全日本野鯉・鮒釣り大会

野鯉の部

大館

壽作さん（埼玉県所沢市）

93・4センチで優勝

鮒の部

工藤

正信さん（八郎潟町）

42・8センチ（大会新）で優勝

▶野鯉の部で入賞した皆さん



▶鮒の部で入賞した皆さん



▶野鯉の部で優勝した大館さんの釣った巨鯉



平成19年度 敬老式

9月16日、八郎瀉町農村環境改善センターにおいて平成19年度敬老式が開催され、対象者1,116名のうち、約150名余りが出席しました。

式では、物故者に対する黙祷の後、数え年で80歳（傘寿）の方にお祝い状と鳩杖（またはギフト）、88歳（米寿）の方にお祝い状と座布団（またはギフト）、90歳（卒寿）の方に敬老祝い金が支給され、代表の方に手渡されました。

続いて、土橋町長から式辞、工藤中央福祉事務所長、小柳町議会議長から祝辞が述べられ、それに対し、八郎瀉町老人クラブ連合会会長の小野久米之助さんが、「ただ今、記念品を頂いた124名の皆様おめでとうございませう。これからも健康に充分注意致しまして、今後とも元気に頑張ってください。本日出席されました各位も心の健康と身体の健康を養い、友情を深めながら生活経験とそれぞれの特性を活かして、今後とも町政発展のために努力することを誓います。」と謝辞を述べられました。

式終了後には、アトラクションとして、民謡日本一の小野花子さんらによるミニコンサートが行われ、会場を訪れた皆さんはそのすばらしい歌声に聞き惚れ、楽しいトークにお腹を抱えて笑い、また一段と元気になったようでした。



八郎瀉町営住宅（空家1戸）の入居者を次のとおり募集します。

八郎瀉町営住宅 上昼根 入居者募集!

☆入居者の資格

- ・政令で定める基準の収入（月額200,000円以下）である方。
- ・現に住宅に困窮していることが明らかな方。
- ・現に同居し、または同居しようとする親族（婚約者を含む）があること。

☆入居者の収入基準

収入金額が月額200,000円以下であること。

☆選考方法と入居予定時期

審査の上、選考決定します。

◎入居決定通知

平成19年10月22日予定

◎入居予定日

平成19年11月1日予定

☆添付書類

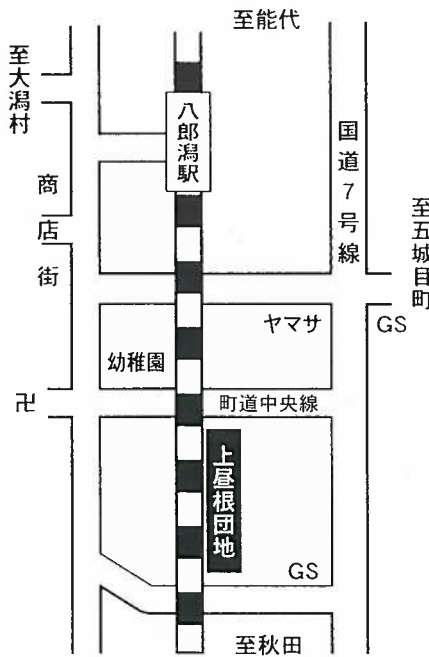
- ・入居しようとする方の住民票
- ・入居しようとする方の所得証明書と源泉徴収票
- ・入居しようとする方の納税証明書
- ・連帯保証人（町内在住者）

☆申込受付期間

10月1日（月）～12日（金）
（土・日、祝祭日を除く）
午前8時30分～午後5時
役場産業建設課建設班
☎875-5809

※添付書類、収入計算等詳細については、産業建設課建設班へお問い合わせください。

●位置図●



■住宅の概要

団地名	所在地	募集戸数	構造及び間取り	家賃	敷金
上昼根	字家ノ後地	1	木造平屋 (84.11㎡) 台所・浴室・洗面所 居間・(10畳) 和室 (6畳・8畳) 洋室 (6畳) 物置	表参照	家賃の3ヵ月分

■家賃

収入金額 (月額)	家賃 (上昼根・H6建設)
0～123,000円	26,800円
123,001～153,000円	32,500円
153,001～178,000円	38,400円
178,001～200,000円	44,400円

※家賃は毎年変わります(入居者の収入に応じた家賃となります。)

第47回 文化祭

10月27日(土)～28日(日)

主催：八郎潟町 主管：八郎潟町教育委員会 後援：八郎潟町芸術文化協会

第47回文化祭が10月27日～28日まで、町農村環境改善センターを主会場に開催されます。当日は舞台発表などの催しが行われます。皆さん誘い合わせの上、是非おいでください。

展示品募集!

- 書道展 半紙・条幅
- 手芸展 刺しゅう・編み物・ちぎり絵・レース編み等
- 絵画展 大きさ、テーマ等自由
- 生花展 流派問いません
- 文芸展 俳句・短歌・川柳（短冊、色紙に書いてください）
- 写真展 大きさ、テーマ自由（町内会活動スナップ写真、家庭スナップ写真、子ども会活動スナップ写真等）
- 工芸展 自由
- その他 日頃の趣味活動での作品等何でも結構です。受付で相談してください。

出品受付日時

- ・10月23日(火) 午前9時～午後7時
 - ・10月24日(水) 午前9時～午後1時
- ※生花は10月26日(金) 午後1時～6時

出品先 町農村環境改善センター
※出品数 書道は1点、他部門は2点以内とします。

問い合わせ先

町公民館 ☎875-5777

27日(土)

★カラオケ発表会

午後1時～3時



VIVA! 産婆!

28日(日)

★お茶会 午前10時～午後1時 (大日本茶道学会 館岡暁子社中)

★舞台発表 正午～午後4時

★路上ミュージカル

「VIVA! 産婆!」午後5時～ 上演または上映(DVD)

カラオケ発表会出場者募集!

資格 町内在住の方ならどなたでも結構です。

定員 20名

内容

1人1曲で2フレーズまで。レーザーディスク・モニターを準備していますが、曲名によっては、ない場合もありますので曲の変更をしていただくこともあります。



定員を超える応募があった場合は、抽選とさせていただきます。また、発表の順番については当方で決定させていただきます。

申し込み

ハガキに出場者の住所、氏名、電話番号と、歌の曲名、歌手名を明記のうえ、10月9日(火)まで次へお申し込みください。

申込及び問い合わせ先 〒018-1692 八郎潟町字大道81-1
八郎潟町公民館 ☎875-5777

健康コーナーに寄ってネ!!



保健センターでは、「健康コーナー」を開催いたします。健康相談、体力測定、骨密度測定、体脂肪チェックなどを行っておりますので、お気軽にお寄りください。開催日は次のとおりです。

日時 10月28日(日) 午前10時～午後3時

問い合わせ先 町保健センター ☎875-2800



働く未来を考える

平成19年 10月1日 現在で

就業構造基本調査を実施します

調査の対象となる世帯には、統計調査員が伺い調査票の記入をお願いしておりますので、よろしくご協力ください。

全国から抽出された45万世帯の15歳以上の方々を対象に、ふだん何か収入になる仕事をしているかどうかや就業に関する希望などについて調査します。

調査結果からは、若者、高齢者や女性の多様化する就業状況や産業構造の変化に伴う雇用流動化の実態など就業に関する詳しい状況が明らかになり、国や秋田県（八郎潟町）の雇用政策や経済政策などの各種行政施策を立案する際の基礎資料となります。

総務省統計局・秋田県・八郎潟町
<http://www.stat.go.jp>

平成19年度 八中祭

「開翼前進」一瞬にすべてをこめて
「今飛び立つ」

9月1日・2日の両日、中学校で八中祭が開催されました。

今年「開翼前進」一瞬にすべてをこめて今飛び立つ」をスローガンに、生徒達の成長が随所に感じられる八中祭となりました。

初日の体育祭では、晴天のもと、白組と紅組の白熱した競争と応援合戦が繰り広げられ、白組、紅組とも素晴らしいチームワークを発揮していました。

2日目の文化祭では、校内にバザーや様々な展示コーナーなどが設けられ、訪れた方々は自分のお子さんやお孫さんの展示作品を見たり、バザーで掘り出したお茶を探したり、生徒達の煎れたお茶をいただいたりと、それぞれ楽しんでいました。

また、ステージ発表では、吹奏楽部による演奏や、各学年の劇、合唱コンクールなど、体育館は笑いと感動につつまれ、大いに盛り上がりました。



災害時における
建築物、工作物等、道路・水路等の
復旧作業の応援協定

町と町建設協会、町建設業協会が協定書締結

このたび、町と八郎瀧町建設協会（会長 小野秀治）及び八郎瀧町建設業協会（会長 須田 誠）が、それぞれ災害発生時における建築物、工作物等、道路、水路等の復旧作業の応援に関する協定が結ばれました。

これは、本町において災害や大規模な事故が発生した場合、応急処置、復旧を図るための応援協定です。

町建設協会では、14業者が加入しており主に建築物、工作物等の復旧を行うもので、同時に復旧に必要な機材も登録されております。

また、町建設業協会でも、5業者が加入しており主に道路・水路等の復旧を行うもので、同時に復旧に必要な機材も登録されております。

これにより、今まで以上に災害発生時においても早期復旧体制が確立されることとなります。



町建設協会 小野秀治会長と協定書を交わす土橋町長



町建設業協会 須田 誠会長と協定書を交わす土橋町長

男鹿・潟上・南秋地区芸術文化振興大会

本町で盛大に開催



9月9日、八郎潟町農村環境改善センターにおいて約160人が参加し、男鹿・潟上・南秋地区芸術文化振興大会が盛大に開催されました。この大会は、日頃の芸術文化活動の成果を発表し、地域文化の創造を図る目的に毎年各市町村持ち回りで開催されております。

大会では、連絡協議会会長の小玉正次郎さん、本町の芸術文化協会会長の安田隆一さんがあいさつされました。その後の研修会では、本町の公民館長の北嶋雄一さんが、「わが町の歴史と文化の保存と継承の取り組み」と題し講演を行い、「一日市盆踊り」「願人踊り」の起源などについて話されました。続いて、本町の「願人踊り」を披露し、参加者の皆さんに指導を行いました。参加者の皆さんは立ち上がり、楽しそうに踊りの指導を受けておりました。その後、各市町村の会員による舞台発表が行われました。続いて、情報交換会も行われ、会員の交流が図られました。当日は、本町の日本画家の舘岡栗山氏の作品展も開催されました。

八郎潟町社会福祉協議会

ハッピーいきいきサロン「まめだがく」オープン



9月9日、八郎潟町社会福祉協議会では、ハッピーいきいきサロン「まめだがく」(家主(有)ハッピーライフ)がオープンしました。

この施設は、地域の活動拠点づくりを目指して、新たな生活支援サービスを提供することを目的に県からの補助を得ながら施設改修を行い、お年寄りをはじめ誰でも交流できる場、世代間交流ができる場として開設しました。

この施設は、「高齢者予防教室」「心配ごと相談」「法律無料相談」「子どもたちの作品展示」などが行われる予定です。

この施設の開館日は、月・水・木・金(祝・祭日・盆休み・年末年始除く)で開館時間は、午前10時～午後4時。利用料は無料となっており、誰でも自由に利用できますので、一度足をほんこんでみてはいかがでしょうか。

教育委員新任の土橋和彦さんを選任



土橋和彦さん

八郎潟町議会9月定例会において、任期満了(9月19日)による教育委員会委員について、同意を求め議案が提出され、新任の土橋和彦さんが選任されました。土橋さんの任期は、9月20日から4年間です。

〈略歴〉

- 昭和45年1月18日生まれ
- 住所 八郎潟町字家ノ後12番地47
- 昭和63年3月 秋田県立南高等学校卒業
- 昭和63年8月 社会福祉法人 榮寿苑福祉会 老人保健施設 榮寿苑 採用
- 平成15年8月 社会福祉法人 榮寿苑福祉会 特別養護老人ホーム うたせ苑 現在に至る

潟上市・南秋田郡中学校(9月15日～16日)

秋季体育大会結果

八郎潟中学校の各種目の成績は次のとおりです。(全県Ⅱ全県大会出場)

- 野球
 - 1回戦敗退
 - バスケットボール
 - 男子 準優勝
 - 女子 4位
 - バレーボール(女子)
 - 予選リーグ敗退(3敗)
- 卓球
 - 男子団体 3位
 - 男子個人
 - ベスト8 渡部昌樹
- 柔道
 - 男子団体 準優勝(全県)
 - 男子個人 3位(全県)
 - 女子団体 準優勝(全県)
 - 女子個人
 - 2年 藤井洸太
 - 2年 吉田昂史(全県)
 - 2年 小野進牙
 - 3年 相馬洋助(全県)
- 剣道
 - 男子団体 3位(全県)
 - 男子個人 オープン参加4位
 - 女子個人
 - ベスト8 上杉 笙
- ソフトテニス
 - 男子団体(全県) 優勝(全県)
 - 男子個人
 - 女子個人
 - 優 川村雄太・工藤 柊組
 - 準優 齋藤達也・渡部遥太組
 - 3位(全県) 裕介・吉田雄飛組
- 女子個人
 - 優 藤井晴香・小柳千絵佳組
 - 準優 相馬実歩・小玉 結組
 - 4位(全県) 一ノ関麻結・畠山直美組
 - 1年生大会(女子) 優 一ノ関麻結・畠山直美組
- 女子個人
 - 48kg級 石川麻美(全県)

平成19年度

除雪機械等及びオペレーター登録申請について

町では、平成19年度降雪時の安全及び交通確保のため、除雪計画を策定するにあたり、除雪機械等を有し、冬期間除雪作業を行える除雪作業業者及び町所有の除雪機械等で作業を行えるオペレーターの受託希望者を募集いたします。

登録申請を提出いただきますが、登録申請により業務委託契約を確約するものではありません。

募集期間 10月9日(火)～10月25日(木)

受付時間 午前9時～午後5時
(土・日・祭日は受付を行いません。)

申込方法 役場産業建設課建設班の窓口に申込書類を準備しております。

業務委託契約

- ・業者委託契約 除雪距離による契約 (最低保障有り)
- ・オペレーター契約 日額による契約 (最低保障有り)

問い合わせ先 役場産業建設課建設班 ☎875-5809

◎問い合わせ先

町民福祉課町民生活班 ☎875-5806

◆搬入できないごみ
テレビ、エアコン、洗濯機、冷蔵庫、パソコン、バイク、タイヤ、農機具等

※計量作業がありますので、粗大ごみと不燃ごみを分別して搬入してください。
※細かいものは袋に入れてください。段ボールは絶対に入れないでください。

・不燃ごみ 100kgにつき 525円

・可燃粗大ごみ、不燃粗大ごみ
1品目につき 小 525円
大 1,050円

料 金

- ・可燃粗大ごみ (家具類、寝具類等)
- ・不燃粗大ごみ (自転車、ストーブ、オーデイオ機器、ボイラー、湯沸かし器等)
- ・不燃ごみ (鉄くずなど燃えないもの)

搬入できるごみ

日 時 10月22日(月)～28日(日)
午前9時～正午(土日も実施)
搬入場所 町クリーンセンター

町では、直接搬入粗大ごみ等については、毎年春と秋に定期的に搬入日を設け、処理しています。平成19年秋の搬入日は、次のとおり実施します。

平成19年 秋の粗大ごみの搬入日

10月22日(月)～28日(日)



平成19年度 農作業賃金等協定表 (秋季)

作 業 名	区 分	単 位	標 準 額	備 考
稲刈り、その他作業	男	10a	5,500円	
	女		5,500円	
10a 刈り	バインダー	10a	7,600円	
コンバイン	10a 全刈り	30a区画以上	12,400円	運転手付き
		30a区画未満	14,200円	運転手付き
	全刈り・運搬・乾燥・籾摺り	30a区画以上	25,900円	
		30a区画未満	27,700円	
籾 乾 燥	全 乾 燥	10a	7,500円	
	補 助 乾 燥	10a	5,000円	
生 籾 運 搬		10a	1,600円	
脱 穀		10a	7,000円	
売り渡し米運搬		30kg	90円	
籾 摺 り		60kg	550円	
精 米		60kg	800円	
大豆刈り取り料			5,000円	(コンバイン除く)
大豆脱粒機	運転手付き	10a	7,000円	
	貸 出 料	10a	1,500円	

八郎潟町農業委員会より、平成19年度秋季の農作業賃金等協定額をお知らせします。
この金額は、基準を示したものであり、特別な状況での作業及び肥料などの資材を含む場合。又、稲が倒伏等の状態にある場所は双方で協議して料金を決めてください。
この金額は、1日8時間労働を基準として、賄いその他一切の現物支給は含まないものとします。
農作業にあたっては機械の点検を怠らず、事故のないよう十分にご注意ください。



個別検診
基本健診
子宮・卵巣検診
乳がん検診

町内の指定の医療機関で
個別検診が受けられます

●実施期間

平成19年10月4日
12月28日

●対象

30歳以上で
個別検診の受
診を希望する
方

自己負担金

基本健診	1,000円
子宮・卵巣検診	1,300円
乳がん検診	1,100円

●受診方法

直接、希望する医療機関に出
向き受診してください。
※満65〜69歳で福祉医療受給者証を
お持ちの方は持参してください。

**献血車(成分)が来町します。
皆様のご協力を!!**

◎日 時 **10月24日(水) 午後**
◎会 場 **町保健センター**
※予約制ですのでご協力頂ける方は
10月19日(金)までに保健センター
(☎875-2800)
にご連絡ください。

**65歳以上の方の
インフルエンザ予防接種が
始まります**

10月15日からインフルエンザ予防
接種が始まります。65歳以上の方の
接種料金の一部を町が補助します。
インフルエンザの予防接種はインフ
ルエンザの発病防止、特に重症化防止
に有効です。接種を受けてからインフ
ルエンザに対する抵抗がつくまでに2
週間程度かかり、その効果が十分持続
する期間は約5カ月とされています。
インフルエンザが流行する前、12月
中旬頃までの接種をお勧めします。

※さらに平成19年度の町民税が
非課税の方は基本健診のみ無
料となります。
(世帯全員が非課税であること)
※受診前に役場税務班から非課
税証明書を交付してもらって
ください。

個別検診に関するお
問い合わせは町保健
センターへ
(☎875-2800)

基本健診 日・祭日は実施しません。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	8:30までに受付 (時間厳守)	実施しません
児玉内科医院	予約不要	8:30～12:00 15:00～17:30	8:30～12:00

乳がん検診

マンモグラフィー検査と視触診検査
湖東総合病院でのみ実施します。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	9:00～11:00	第1、第3、第5 土曜日のみ実施 9:00～11:00

マンモグラフィー検査とは

乳房を片方ずつ、X線フィルムを入れた台と透
明のプラスチック板ではさんで、乳房を平らにし
て撮影。視触診検査だけではわからない早期がん
の発見が可能になります。

子宮・卵巣がん検診 日・祭日は実施しません。

膣内超音波で卵巣の検診
湖東総合病院でのみ実施します。

	予約の有無	月～金曜日	土曜日
湖東総合病院	※要予約	9:00～11:00	第1、第3、第5 土曜日のみ実施 9:00～11:00

湖東総合病院への予約は、
湖東総合病院保健福祉活動室 ☎875-2100

10月の保健衛生事業

日・曜日	事業名	対象者	場所	時間
11日(木) 25日(木)	筋筋くらぶ	おおむね65歳以上の高齢者	保健センター	午後1時30分～3時30分
12日(金)	妊婦相談 母子手帳発行	母子手帳の必要な妊婦	保健センター	午前8時40分～11時30分
23日(火)	乳児健康診査	平成18年11月生 平成19年2月生 平成19年6月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
23日(火)	B C G 接種	平成19年6月生	保健センター	午後0時30分～1時15分受付
24日(水)	ひよこ教室	乳児のいる保護者	保健センター	午前10時～正午
29日(月)	ポリオ生ワクチン投与	生後3カ月～90カ月	保健センター	午後1時30分～2時受付
30日(火)	1歳6カ月児健康診査	平成18年1月・2月・3月生	保健センター	午後1時～1時30分受付
30日(火)	3歳児健康診査	平成16年4月・5月・6月生	保健センター	午後1時～1時30分受付

国民健康保険者医療費と町の医療費状況

国保医療費 (平成19年7月分) (単位:円)

1人当たり医療費	一般分	退職分	老人分	全体(平均)
八郎湯町	22,499	35,974	66,843	37,186
医療圏内 (秋田・男鹿・湯上・南秋)	22,767	36,061	74,535	39,475
秋田県	21,175	33,683	65,572	35,748

地域子育て支援センター “はっぴい”からのお知らせ

げんきっこ広場

日時 **毎週金曜日** 午前10時～午後1時
会場 町中央児童館



バス遠足

日時 **10月9日(火)**
午前9時30分保育園出発～午前11時30分保育園到着
行き先 **天王グリーンランド** (雨天の場合はセリオン)
※午前9時25分までに保育園に集合してください。

はっぴいの開放

月曜から木曜まで開放していますので、ご自由にご利用ください。(午前10時～午後4時)
※10月31日(水)は10月生まれのお友達の誕生会をします。
当日参加した皆さんでケーキを作ってお祝いしましょう。

問い合わせ先 **八郎瀧保育園** ☎875-5172

入札の結果

8/31

◆町道上沖谷地線道路側溝改良工事
・字上沖谷地内 (株)八郎瀧工務店
・1,663,200円 ・H19・9・6～H19・11・30

8/31

◆町道昼根下11号線道路側溝改良工事
・字昼根下地内 (有)小玉水道施設工業
・1,764,000円 ・H19・9・6～H18・11・30

9/11

◆八郎瀧町公共下水道事業污水管渠築造工事19-101号
・川崎字貝保～字嘉美地内 マルト建設(株)
・56,700,000円 ・H19・9・13～H20・3・19

稲わら・もみ殻の焼却をやめましょう



稲わら焼却は県条例で原則禁止されています。
特に、周辺に影響が出やすい10月1日から11月10日までの間は全面的に禁止されています。
焼却を行った場合、県では厳重な措置をとることがあります。

国民年金 **ハッピーちゃんコーナー**

保険料の納め忘れをなくしましょう!

保険料の納付は「前納」がおトクです。
(6ヵ月分で「690円」割引き)

前もって一定期間の保険料をまとめて納付する「前納」をご利用ください。

納め忘れがないうえ、毎月納付した場合に比べ保険料が割引きされますので、大変お得です。

10月は、平成19年10月分から平成20年3月分までの「後期前納」の時期です。納付案内書(納付書)により毎月納付されている方は、お手元の「後期前納」納付書によりまとめて納付することができます。なお、「後期前納」の納付期限は10月31日(水)までとなっていますので、ご注意ください。

また、「後期前納」の納付期限までにまとめて納付できなかった場合でも、「平成19年3月まで」の保険料をいつでも前納することができます。

ご希望の方は、前納用の納付書を送付しますので、秋田社会保険事務所へご連絡ください。前納額および割引額は次のとおりです。

前納する月	10月	11月	12月	1月	2月
前納額	83,910円	70,040円	56,120円	42,160円	28,150円
割引額	690円	460円	280円	140円	50円

問い合わせ先 **秋田社会保険事務所**
☎865-2390・2399

平成19年9月分の**資源ごみ還元事業の一覧表**については、国体により広報八郎瀧10月号の発行を早めたため、11月号において2ヵ月分掲載します。ご了承ください。

- 一般道の車両をはじめ、特に高速道では稲わら焼き等の煙によって見通しが悪くなることで重大な事故を引き起こす原因となります。
- 稲わら焼き等の煙は目やノドを痛め、特に体の弱い方や病気の方に被害が及びます。
- 特に「秋田わか杉国体」や「秋田わか杉大会」期間中は、全国から集まる方々に悪い印象を与えるだけでなく、運営に支障をきたす恐れがあります。

問い合わせ先 **県生活環境部環境あきた創造課** ☎860-1603

遠い日をたどれば多忙な
子育て記 梅香

旭見よ神の生まれぬ
その先に 七習

笑い合う 無一

入院であなとも居たかと
笑う 草風

目に暑く黒髪マフら
如く見ゆ 寒月

盆踊りおかしな格好
あれダアレ 迂人

計画があってもままに
ならぬ老い 秋遊

体肝日飯がまずくて
早寝する 鳥人

川柳

文芸
紹介

随想録 25

「陰徳を積む」



町長 土橋多喜夫

陰徳とは、人に知られない善行のことです。絶えず人知れぬ善い事をする。どんなに小さい事でもよいから、大小に関係なく、機会があれば人知れず善い事をしていこうとする心構え、また志すことが大切と思えます。

そうした事に対して、町民の方で実行されている方々の多い事には敬服しております。

公共の花壇の除草や水かけ、草刈り、ごみ拾い、児童・生徒の登下校の安全を目的としたパトロール等々、数え切れない程です。

他人が見ている、見ていないに関係なく行動する行為こそ尊いことです。

さて、兎角人は、自分のことを棚に上げて、他人にはこうあってほしいと要求するのが常であります。自分自身が誰も知らないところで陰徳を積むことが大切なことです。

中国の「易经」という古典に

「積善の家には必ず余殃あり、積不善の家には必ず余殃あり」と説いて、人生についての英知を伝えていきます。つまり「善事を積み重ねた家は子々孫々に至るまで、慶福が及び、一方善事を積んでいない家は、後世まで災禍が及ぶものだ」と申されているのです。したがって、人知れず陰徳を積む事は自分だけでなく後世まで縁の下で支えることになるのです。

陰徳の実践がその人に与えてくれる内面的力こそは、夢現実の足場になることだと思えます。

そういうことから、いたずらに夢想することを止め、自ら行動しそこから全てが始まる事だと思えます。

常に世の為人の為、また後世の為に何が出来るかを考え、理屈抜きに喜びと誇りをもって行動することを望みます。

(絵 安田敏雄)

駐在所だより



八郎潟駐在所 ☎875-2045
真坂駐在所 ☎875-2550

落とし物や忘れ物の

取扱方法が変わります

改正遺失物法が12月10日に施行されます

◆落とし物や忘れ物の保管期間が3カ月になります。

◆落し物や忘れ物の情報がインターネットで公表され、探しやすくなります。

◆動物愛護法による引取りの対象となった所有者のわからない犬・猫は、遺失物法の対象外となります。

◆落し物・忘れ物をされた方へ
落したり忘れたと思う施設や最寄の警察署又は、交番・駐在所に問い合わせてください。また、警察署又は、交番・駐在所に遺失の届出をして下さい。

◆携帯電話など個人情報が入った物については、拾った人が所有権を取得できないこととなります。

★落し物・忘れ物を拾った方へ
駅や店舗などの施設で拾った場合には、その施設にお届けください。施設以外(路上等)で拾った場合には、最寄の警察署や交番・駐在所にお届けください。

携帯電話やカード類などの個人情報が入った拾得物については、個人情報保護の観点から、落とし主が見つからない場合でも、拾得者に所有権が移転しないこととなります。

区分	酒酔い	酒気帯び	事故件数		計	前年同期順位	順位
			負傷	死亡			
8月中	0	0	0	0			
8月までの累計	0	1	0	0	1	17	24

※飲酒運転による違反(酒酔い・酒気帯び)は1件1点
飲酒運転による事故の負傷は1件3点、死亡は8点。
その他死亡事故は1件3点で換算しています。

平成19年 飲酒運転追放等の競争実施中

八郎潟町の順位(8月末)
全 県(25市町村中) 7月末24位→8月末24位
男鹿・潟上・南秋(6市町村中) 7月末6位→8月末6位

情報プラザ

心配ごと相談所の開設

誰でも気軽に安心して相談できます。

秘密は厳守しますので、お気軽にご相談ください。

◎相談日時

10月12日(金)・26日(金)
午後2時～5時

◎場所

ハッピーいきいきサロン まめだが～

◎予約及び問い合わせ先

八郎瀧町社会福祉協議会
☎875-3871

第14回秋田県高等学校工業クラブ 研究発表大会・ロボット競技大会

◎期日 10月21日(日)

◎会場 男鹿市立船越小学校

◎日程

- (1) 研究発表会
午前10時15分～11時30分
- (2) ロボット競技大会
午前10時20分～午後2時40分

※ロボット競技大会は11月24日に沖縄県で行われる全国大会の予選を兼ねています。

■問い合わせ先

秋田県立男鹿工業高等学校
産業教育フェア担当 保坂寛治
☎0185-35-3111

不正軽油一掃作戦実施中

県では、軽油引取税の悪質な脱税行為につながる不正軽油を県内から一掃するため、不正軽油一掃作戦を実施中です。

ディーゼル車の燃料として通常使用されている軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って消費・販売することは、軽油引取税の脱税行為につながります。

地域振興局では10月を「不正軽油一掃強化月間」とし、ガソリンスタンドや道路走行中の車両、工事現場での建設機械などを対象に抜取調査を行いますので、県民の皆様のご理解とご協力をお願いします。また、不正軽油等の情報がありましたら、ご連絡をお願いします。

■連絡先

不正軽油110番
☎0120-9-100-10

ニューアグリフェア・IN大瀧

秋田県立大学大瀧キャンパスでは「秋輝祭」を引き継ぎ、「ニューアグリフェア・IN大瀧」を開催致します。

◎日時 10月14日(日)
午前9時30分～午後4時

◎場所 秋田県立大学大瀧キャンパス

◎内容

「牛の丸焼き」、模擬店、農産物販売、フィールドセンター動物広場開放、いも掘り体験、トラクター試乗、ソーラーカー試乗 ほか

■問い合わせ先

秋田県立大学大瀧キャンパス
☎0185-45-2026

知っていますか？ 建退共制度

この制度は建設現場で働く方々のために国が作った退職金制度です。

事業主の方々は、現場で働く労働者の共済手帳に働いた日数に応じて掛金となる共済証紙を貼り、その労働者が建設業界で働くことをやめたときに建退共から退職金を支払うという、いわば業界全体での退職金制度です。

- 加入できる事業主：建設業を営む方
 - 対象となる労働者：建設業の現場で働く方
 - 掛金：日額310円
- ※詳しくは建退共秋田支部へお問い合わせください。

建退共秋田支部 ☎823-5495

「税務署からのお知らせ」 ～税務相談の体制が変わります～

平成19年11月1日以降、国税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」でお答えします。税務署にお電話いただければ、音声案内により「電話相談センター」におつなぎします。

なお、面接相談をご希望の方は、あらかじめ税務署に相談日時をご予約いただき、関係書類をご持参の上、相談していただくことになります。

秋田北税務署 ☎845-1161

国税について知りたいときは、いつでも手軽に税情報入手できる「国税庁ホームページ」(www.nta.go.jp)をご利用ください。

平成19年度 排水設備工事 責任技術者更新講習会

◎対象者 排水設備工事責任技術者
証の有効期限が平成20年
1月31日の方

◎申込受付 10月9日(火)から19日(金)

◎講習日時 11月15日(木)

◎会場 秋田県J Aビル

◎手数料 更新講習、登録更新手数料7,000円

※申込書は、役場産業建設課上下水道班に備え付けています。

(☎875-5811)

詳細については日本下水道協会秋田県支部にお問い合わせください。

■問い合わせ先

日本下水道協会秋田県支部
☎864-1427

役場直通電話番号・メールアドレス

役場代表 ☎875-5800

◆総務課

- 総務班 ☎875-5801
soumu@town.hachirogata.lg.jp
- 企画財政班 ☎875-5802
kikakuzaisei@town.hachirogata.lg.jp
- 税務班 ☎875-5807
zeimu@town.hachirogata.lg.jp
- 会計班 ☎875-5804
kaikai@town.hachirogata.lg.jp

◆町民福祉課

- 町民生活班
(窓口サービス担当) ☎875-5805
(消防・交通・環境担当) ☎875-5806
tyoumin@town.hachirogata.lg.jp
- 福祉介護班 ☎875-5808
fukushikaigo@town.hachirogata.lg.jp
- 保健医療班 ☎875-5813
hokeniryuu@town.hachirogata.lg.jp

◆産業建設課

- 産業振興班 ☎875-5803
sangyou@town.hachirogata.lg.jp
- 建設班 ☎875-5809
kensetsu@town.hachirogata.lg.jp
- 下水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp

◆水道課

- 上水道班 ☎875-5811
jyougesui@town.hachirogata.lg.jp

◆教育課

- 学校教育班 ☎875-5812
kyouiku@town.hachirogata.lg.jp
- 生涯学習班(公民館) ☎875-5777
kouminkan@town.hachirogata.lg.jp
- 国体班(オリンピック) ☎875-5500
kokutai@town.hachirogata.lg.jp

◆幼稚園

- 幼稚園 ☎875-2734
youchien@town.hachirogata.lg.jp

◆議会事務局

- 議会事務局 ☎875-5810
gikai@town.hachirogata.lg.jp

ふるさと散歩

No.237

湖畔の戦国時代

風雲の浦城 ③



浦城への誘い ③

浦城趾を小池側の平野から見ると、上部は平坦に見えるが、敵の攻撃に備え、空堀や郭や土囊を幾重にも巡らして決して平坦ではない。中でも武者溜まり(二の丸)にいたる壁は急傾斜地で落差は10メートル以上もあり、登り切るとは困難である。ロープにつかまり、梯子を渡するような仕掛けをしたが、近年中に迂回路を造る立案をしている。

「浦城趾に登ってもなにも見えない。」と悪評でありましたが、今年の5月、頂上に近い雑木林の地権者のご厚意により、2カ所に南秋平野・干拓地・男鹿・日本海まで展望できる場所を設けました。雑木の伐採によって、城郭の急傾斜地が現れました。

「この城は南方向からの侵略者に、威圧を与えるように造られている。」県の城郭研究者の説明であった。

特に二の丸の武者溜まりからの展望はすばらしく、四季折々の田園風景がみられます。また、落城の際に奥方が落ちていったとされる御前柳や、家臣三浦左右衛門が城主の命を受け、二歳の嫡男千代若君を抱え舟出した蝦夷湊(サンミヤバシ)等、千田軍記の世界(落城の項で詳細に記す)を彷彿させる。この場へ辿り着いた方のお土産話しになるように説明版を設置します。

二の丸のあたりには鐘突堂や櫓跡があったと菅江真澄に案内した人が教えています。その跡は特定できないが、それらしい場所がある。また以前の台風で風倒木の根に



二の丸の急斜面を登る

柱が付着していたことを見た人が大勢いたとか。発掘は国指定にならない限り、費用の面から困難である。埋蔵物は次世代までひっそりと眠らせてやりましょう。



二の丸からの眺望。御前柳・蝦夷湊等が見える

本丸と二の丸の落差は、6メートル位もあり、本丸からは二の丸(武者溜まり)が一望でき、本丸の城主から二の丸の武者軍団に、重要事項や、作戦等を「下知するの」最適な場所「だ」という。城主の命を受けた、三浦軍団のどよめきが聞こえるような気がする。

本丸は浦城の最高峰の平地にある。今は杉林で見通せない箇所が多いが、城郭であった往時は全てを見通すことが出来て指令地としては最適であったと思う。周辺に大きい石が三個ほどあるが、県の指導者の優れた見識によると、「そこにある石は全て片目が平らで太い柱を乗せるために使用したものである。」と説明した。その高い見識に敬意を表した次第です。また地中にあると思う。

以前は本丸の周辺には、直径5〜6センチの黒がかった丸い川石(「経文石」か?)が沢山落ちていたと言う。北嶋鉄之助氏の持ち山になってからも、周辺に沢山あったという。この小石は敵に投げつけてた礫であろうとい



井戸跡、ジュジョウ石採掘跡

う説もあるが、その説には異論があり「経文石説」を唱えたい。鹿渡新屋敷に小石に経文の一字を書き、塚状に盛り上げた場所があり町の史跡になっている。この項には研究の余地がある。

本丸は首脳陣が軍議を重ねた場所であると共に、安藤家内紛の砌、湊安藤家に組し、成人したばかりの、湊安藤愛吉を一時匿い檜山安藤攻略の策を練った。 文・浦大町北嶋 雄一



本丸の石碑。辿り着いた訪問者達

ふれあい

▼いよいよ秋田わか杉国体が開幕します。▼県内各地でも国体一色となり盛り上がりが出てきております。▼本町でも20日には、炬火リレーが通過し、本町のリレー走者の皆さんも無事大役を終えることができました。大変お疲れ様でした。▼さて、本町のウエイトリフティング競技会場は、中学校体育館と町民体育館ですが、関係者多数のご協力により準備のほうも大詰めに迎えております。▼大会期間中は、中学生をはじめたくさんの方々が本町を訪れます。また全国各地からたくさんの方々が本町を訪れますので、あたたかく歓迎しましょう。町民一丸とけ頑張りますよ。

浦城の歴史を伝える会では、町民を対象にて、浦城趾の学習会を企画しています。
期 日 10月21日(日) 午前9時
集合場所 副川神社境内(小雨決行)
申し込み 10月10日まで
八郎潟町公民館 ☎875-5777
申し込み用紙は町公民館にあります。

*広報八郎潟 No.568

*発行/八郎潟町役場・編集/総務課

〒018-1692

秋田県南秋田郡八郎潟町字大道80

*☎018-875-5800 ☎875-3096

*印刷/㈱八郎潟印刷